

# 令和3年2月号（令和3年1月撮影）

## 1. エナガ（スズメ目エナガ科エナガ属）（西尾市で撮影）

全長は約 14 cm～13 cm。翼開長は約 16 cm。体重は 5.5 - 9.5 グラム。尾羽を入れなければスズメより小さな鳥です。オスメスは見た目では判断できない鳥です。南方系と北方系があり、写真でとったエナガは、たぶん南方系だと思います。食べ物は雑食性で、木のみから昆虫まで食べているようです。ちょっとした森にも



も群れで騒がしくしていることがあります。見た目の可愛さとは違い、結構騒がしくしている鳥です。写真をとった時も、20羽ほどでさわぎながら、餌を探していました。日本で二番目ぐらいに小さな鳥ですが、あちらこちら動き回って活動的な感じでした。

シマエナガという北海道に住む亜種は、眉毛模様がなくて、顔が真っ白でもっと可愛らしい感じです。

エナガ（西尾市）



カラ類は、冬になると種類が違う鳥が集まって、行動する「混群」を形成することが良くあります。エナガは活動的なので、エナガの後をついてほかの鳥がついていくようなこともよくあるようです。コゲラ、シジュカラ、ヤマガラなんかはよく一緒に群れています。